

4 基地周辺の生活環境の整備充実

(1) 生活環境整備法の概要

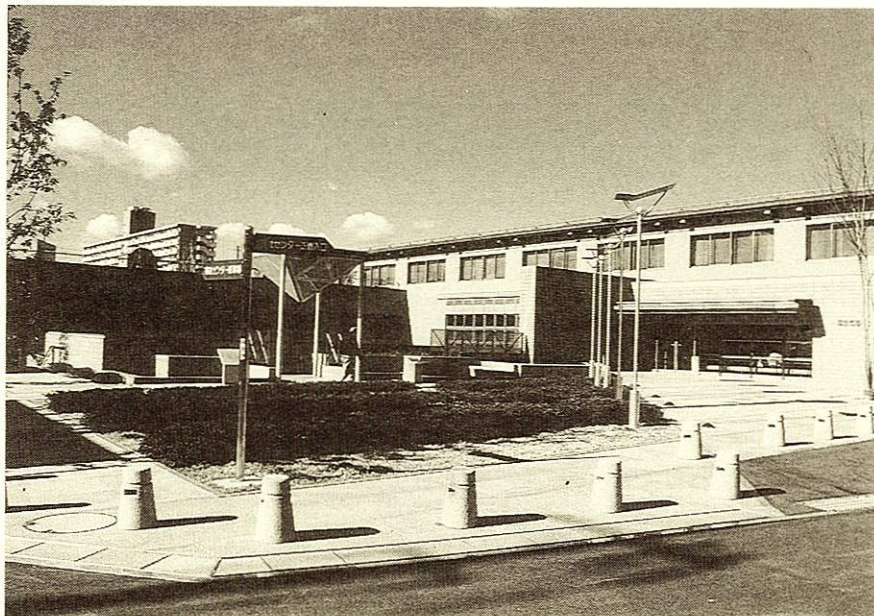
国は、基地周辺住民の生活の安定及び福祉の向上に寄与することを目的として「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」（昭和49年法律第101号）を制定し、様々な周辺対策を行っている。

周辺対策は、昭和28年8月に、米軍等の行為により住民が被る損失の補償を目的として制定された「日本国に駐留するアメリカ合衆国軍隊等の行為による損失補償に関する法律」（昭和28年法律第246号）に端を発するが、これにより防災工事、学校防音工事、住宅等の移転補償措置等の施策が行われた。

しかし、この法律は損失の補償を規定したもので、被害や損失を防止軽減するものではなかったため基地周辺対策としては十分ではなかった。このため基地周辺自治体等による運動の結果として、昭和41年7月「防衛施設周辺の整備等に関する法律」（昭和41年法律第135号）が制定され、民生安定施設整備に対する助成等についても規定がなされた。

さらに、その後の環境の変化や住民意識の高揚等によりこの法律も不十分なものとなったため、これを改善し住宅防音工事、緑地帯の整備、特定防衛施設周辺整備調整交付金などの施策を加えた現行の「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」が昭和49年6月より制定施行されている。

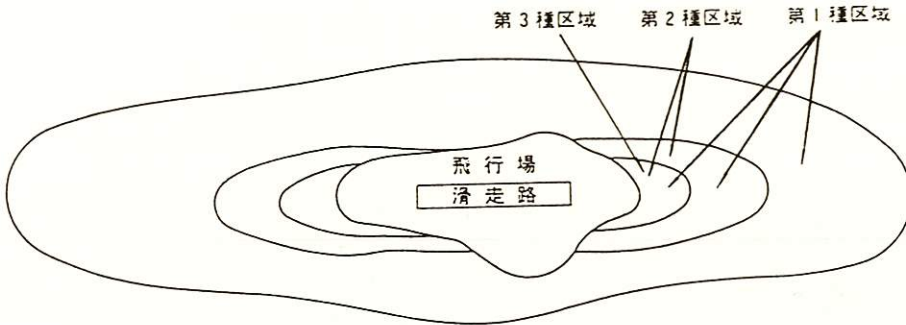
なお、これを図示すると次のとおりであるが、現行法は制定以来20年を経過し、一定の成果を収めているが、都市化の進展や多様化する住民要望等に十分応えられない部分も出始めており、補助対象範囲の拡大等抜本的な見直しが強く望まれている。



防衛施設周辺地域の生活環境の整備などの施策の概要

(障害などの原因)	(障害などの態様)	(施策の内容)	
自衛隊などの行為	演習場の荒廃など	障害防止工事の助成 (3条1項)	
	(障害防止工事) 学校、病院などの防音工事	助成 (3条2項)	
	騒音	第1種区域—住宅の防音工事	助成 (注1) (4条)
		第2種区域	移転などの補償—移転先地の公共施設の整備の助成 (5条1項) 土地の買入れ—買入れた土地の無償使用 (7条) (5条2項)
第3種区域		緑地帯の整備など (6条)	
	農林漁業などの事業経営上の損失	損失の補償 (注2) (自衛隊の行為によるものに限る。)	
防衛施設の 設置・運用	生活又は事業	— 民生安定施設の整備の助成 (8条)	
	活動の阻害		
	生活環境又は開 発に及ぼす影響	— 特定防衛施設 — 特定防衛施設周辺整備調整交付金の交付 (9条) — 関連市町村	

- (注1) 1 第1種区域、第2種区域、第3種区域
飛行場などの周辺で航空機の騒音に起因する障害の度合に応じて次のように定める。
第1種区域：WECPNL 75以上の区域
第2種区域：第1種区域内で、WECPNL 90以上の区域
第3種区域：第2種区域内で、WECPNL 95以上の区域
- 2 WECPNL (Weighted Equivalent Continuous Perceived Noise Level、加重等価継続感覚騒音基準)
特に夜間の騒音を重視して、音響の強度のほかにもその頻度、継続時間などの諸要素を加味して、人の生活に与える影響を評価する航空機騒音の単位である。



- (注2) 在日米軍などの行為によるものについては、「日本国に駐留するアメリカ合衆国軍隊等の行為による特別損失の補償に関する法律」(1953年制定)により損失の補償を行っている。

(平成7年度版日本の防衛)

(2) 周辺対策事業による整備

ア. 障害防止工事の助成事業（3条）

自衛隊や在日米軍は、その任務達成のために飛行場や演習場等の防衛施設を使用して演習や訓練等を行うが、これにより周辺地域に障害を及ぼす場合がある。例えば、航空機騒音により、学校教育や病院の診察に影響が出る場合や、重車両の通過による道路損傷、施設内の保水力の減退による洪水等の障害、航空機の頻繁な飛行や電波の頻繁な発射によるテレビ受信障害等もある。

こうした、自衛隊や米軍等の行為により「生じる」障害を「防止」あるいは「軽減」するため、地方公共団体等が道路や河川の改修、ダムの建設、砂防施設の整備、学校や病院等の防音工事のような必要な工事を行うとき、これに要する費用を国が補助するもので、原則として全額補助する趣旨である。

当市では、これにより市内の全小中学校及び保育園の防音工事を実施している。また、騒音以外の障害防止事業としては、昭和40年度より基地に起因する雨水対策として排水路事業を実施している。

なお、「生じる」とは、現に生じている状態だけではなく将来生ずることが明らかである場合も含み、「防止」とは、現に生じている障害を除去し、又は将来生ずる障害を未然に防ぐことを意味し、「軽減」とは、完全な除去に至らないが、社会通念上許容し得る程度まで軽くすることを言うたされている。



福生第七小学校

障害防止排水路事業

(単位 千円)

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補 助 額
40	南部幹線排水路	全体計画調査	3,149	3,149
40.41	” その1	管渠工 L=627.96m	66,045	66,045
41	” その2	管渠工 L=258.02m	40,288	40,288
42	”	管渠工 L=197.80m	37,303	37,303
”	中央幹線排水路	全体計画調査	1,490	1,490
43	中央幹線排水路・下の川改修工事	柵渠工 L=360m 五日市線横断88m	41,133	41,133
44	”	柵渠工 L=729m 擁壁工37m	31,257	31,257
45	中央幹線排水路	管渠工 257.52m 人孔3基	36,895	36,895
46	”	管渠工 187.42m 人孔3基	39,860	39,860
47	”	管渠工 279.07m 人孔2基	104,573	104,573
48	”	管渠工 254.12m 人孔5基	128,245	128,245
”	中央幹線排水路下の川改修工事	開渠工 662.8m	85,496	85,496
48.49	武蔵野幹線排水路	開渠工 903.8m	297,800	297,800
49	中央幹線排水路	開削工 452.62m 人孔6基	147,000	147,000
49	中央幹線支線排水路	補償一式、開削工 495.12m 人孔10基	87,600	84,400
49.50	武蔵野幹線排水路 その1	シールド工 761.5m	1,813,188	1,813,188
49.50	” その2	シールド工 212.7m	428,250	428,250
50	中央幹線支線排水路	開削工 238.08m 人孔4基	59,400	59,400
50.51	”	推進工 373.25m 人孔3基	172,647	172,647
50.51	武蔵野幹線排水路 その3	シールド工 248.85m	100,940	100,940
50.51	” その4	シールド工 269.25m ボックスカルバート工 55.0m	595,333	595,333
51	中央幹線支線排水路	推進工 471.84m 人孔6基	212,409	212,409
52	西住宅地区周辺排水路	全体計画調査、実施設計(樋管)	15,074	13,824
53	”	実施設計(開削)	6,797	5,437
53.54	”	実施設計(推進、シールド) 樋管(開削29.926m) 管渠(開削218.189m)	263,678	210,943
54	”	管渠(開削94.770m 推進80.513m シールド33.1m)	311,738	249,390
54.55	”	管渠(シールド744.894m)	659,872	527,898
55.56	”	人孔1基、実施設計	46,802	37,442
56	”	管渠(シールド576.237m)	464,431	371,545
56.57	”	管渠(シールド535.612m)	370,914	296,731
57	”	管渠(シールド345.056m 開削61.2m)	346,652	277,321
57.58	”	管渠(シールド553.5m 推進77m)	443,679	354,943
58	”	管渠(シールド714.90m)	539,458	431,566
58.59	”	管渠(シールド31.688m) 特殊人孔1基	137,884	110,307
59	”	管渠(推進699.3m)	294,300	235,440
60	”	管渠(推進460.7m 開削118.5m)	216,537	173,230
60	下の川改修工	全体計画調査	4,299	4,299
61	西住宅地区周辺排水路	管渠(開削492.0m)	77,161	61,729
61	下の川改修工	実施設計	23,588	18,870
62.63	”	開削工360m ボックスカルバート	239,516	191,612
63.元	”	開削工259.491m ボックスカルバート	205,238	164,190

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補 助 額
元	下の川改修工	開削工 239.564m ボックスカルバート	181,469	145,175
元 2	” その2	J R五日市線横断35.5m	43,205	34,564
2. 3	” その1	”	48,667	38,933
2	” その2	開削工 175.813m	170,668	136,534
3	” その1	J R五日市線横断 L=35.5m	26,133	20,906
3	” その2	開削工 168.687m	222,014	177,612
3	” その3	都道横断設計	1,886	1,509
4	” その1	開削工159.77m	191,604	153,283
4	” その2	都道横断工	25,584	20,467
5	” その1	開削工111.75m	165,734	132,587
5	” その2 (南部幹線)	全体計画調査	25,906	20,725
6	” その1 (南部幹線)	実施設計	17,969	14,374
6	” その2 (南部幹線)	排水路工事 L= 442.2m	18,995	15,196

騒音防止事業

(単位 千円)

年 度	施 設 名	概 要	事業費	補助額
37	第 一 小 学 校	実施設計、改築、調査	34,041	30,799
38	第 一 小 学 校	改築、併行	89,102	79,595
39	第 二 小 学 校	実施設計、改築、調査	45,426	42,871
	第 一 中 学 校	実施設計、改築、調査	46,046	44,080
	第 二 中 学 校	実施設計、改築、調査	20,221	19,593
40	第 二 小 学 校	実施設計、改築	64,002	61,082
	第 三 小 学 校	実施設計、改築、調査	50,286	48,840
	第 一 中 学 校	実施設計、改築	94,124	89,650
	第 二 中 学 校	実施設計、改築、併行	71,852	47,908
41	第 二 小 学 校	実施設計、併行	3,884	3,884
	第 三 小 学 校	実施設計、改築	80,971	72,411
	第 四 小 学 校	実施設計、改築、調査	46,176	41,328
	第 二 中 学 校	実施設計、併行	14,789	11,457
42	第 四 小 学 校	改築	37,420	32,674
43	第 五 小 学 校	実施設計、併行	27,379	22,014
	す み れ 保 育 園	改築	17,390	12,744
44	第 三 小 学 校	実施設計、併行	1,286	1,286
	第 四 小 学 校	実施設計、除湿	17,939	15,856
	第 六 小 学 校	実施設計、併行	11,969	11,232
	す み れ 保 育 園	実施設計、併行	3,758	1,770
45	第 五 小 学 校	実施設計、併行	5,872	5,795
	第 六 小 学 校	実施設計、併行	5,101	4,879
	つ く し 保 育 園	実施設計、併行	25,577	4,878
46	第 三 小 学 校	実施設計、併行	10,824	6,844
	第 六 小 学 校	実施設計、併行	4,243	4,090
47	第 六 小 学 校	実施設計、併行	20,329	18,457
	第 一 中 学 校 講 堂	測量、実施設計	1,948	1,313
48	第 七 小 学 校	実施設計、併行	46,484	45,611
	第 一 中 学 校 講 堂	改築、併行	86,796	57,803
	第 三 中 学 校	実施設計、併行	65,754	65,302
49	第 二 中 学 校	実施設計、併行	20,166	20,047
50	第 四 小 学 校	併行	31,105	30,786
	第 六 小 学 校	併行	20,179	19,403
51	第 一 小 学 校	実施設計、温度保持	19,287	17,076
	第 二 小 学 校	実施設計、併行、温度保持	59,149	55,362
	第 七 小 学 校	実施設計、併行	29,679	29,412
	第 一 中 学 校	実施設計、温度保持	13,938	11,909
	第 二 中 学 校	実施設計、温度保持	14,735	13,938
	第 三 中 学 校	実施設計、併行	6,208	3,900

年 度	施 設 名	概 要	事業費	補助額
52	第 一 小 学 校	復建	56,553	48,910
	第 三 小 学 校	実施設計、温度保持	20,442	16,210
	第 五 小 学 校	実施設計、併行、温度保持	25,347	22,734
	第 一 中 学 校	復建	53,144	44,583
	第 二 中 学 校	実施設計、併行、温度保持	21,119	20,010
53	第 二 小 学 校	復建	59,051	51,253
	第 三 小 学 校	実施設計	1,106	985
	第 四 小 学 校	実施設計、併行	19,319	11,194
	第 二 中 学 校	復建	67,963	59,948
54	第 一 小 学 校 講 堂	実施設計、調査	3,716	2,512
	第 三 小 学 校	復建	80,026	57,014
	第 四 小 学 校	実施設計	1,018	639
	第 五 小 学 校	実施設計	1,002	675
	第 二 中 学 校 講 堂	実施設計、改築、併行	63,300	41,559
55	第 一 小 学 校 講 堂	改築、併行	46,575	30,912
	第 二 小 学 校 講 堂	実施設計	3,760	2,356
	第 四 小 学 校	復建	57,133	40,076
	第 五 小 学 校	復建	52,690	34,732
	第 一 中 学 校	実施設計、併行	37,647	36,645
	第 二 中 学 校	実施設計、併行	3,792	3,792
	第 二 中 学 校 講 堂	改築、併行	139,873	78,343
56	第 一 小 学 校	実施設計、併行	22,964	22,820
	第 一 小 学 校 講 堂	改築、併行	110,324	73,229
	第 二 小 学 校 講 堂	改築、併行	170,871	95,592
	第 三 小 学 校 講 堂	実施設計	4,654	2,971
	第 三 小 学 校	実施設計、除湿	65,783	51,226
	第 七 小 学 校	実施設計、併行	9,796	8,334
	第 三 中 学 校	実施設計、併行	11,030	10,683
57	第 一 小 学 校	実施設計、除湿	70,640	54,902
	第 三 小 学 校 講 堂	実施設計、改築、併行	187,780	122,451
	第 四 小 学 校 講 堂	実施設計	4,592	2,856
	第 五 小 学 校	実施設計、併行	7,564	6,358
	第 七 小 学 校	実施設計、除湿	84,764	72,296
	第 三 中 学 校	実施設計	1,227	970
58	第 二 小 学 校	実施設計	2,772	2,506
	第 四 小 学 校 講 堂	改築、併行	119,584	107,961
	第 五 小 学 校 講 堂	実施設計	4,274	3,852
	第 五 小 学 校	除湿	48,073	47,760
	第 六 小 学 校	実施設計	2,263	2,263
	第 二 中 学 校	実施設計、併行	6,049	6,044
	第 三 中 学 校	除湿	54,334	54,065

年 度	施 設 名	概 要	事業費	補助額
59	第 二 小 学 校	除湿	65,082	58,568
	第 五 小 学 校 講 堂	改築、併行	103,436	93,254
	第 六 小 学 校 講 堂	実施設計	3,940	3,551
	第 六 小 学 校	除湿	51,065	50,841
	第 一 中 学 校	実施設計	3,631	3,267
	第 二 中 学 校	実施設計	3,594	3,544
	す み れ 保 育 園	実施設計、復建、除湿、温度保持	31,937	29,584
	つ く し 保 育 園	実施設計	948	920
60	第 六 小 学 校 講 堂	改築、併行	105,589	95,170
	第 一 中 学 校	実施設計、除湿、温度保持	86,083	77,472
	第 二 中 学 校	除湿	79,494	78,321
	つ く し 保 育 園	復建、除湿、温度保持	23,167	22,134
61	第 三 小 学 校	実施設計、温度保持	4,249	4,249
	第 七 小 学 校 講 堂	実施設計	3,644	3,289
	第 三 中 学 校	実施設計、併行	22,518	22,518
62	第 七 小 学 校 講 堂	改築、併行	99,422	89,784
	第 一 中 学 校 講 堂	実施設計、天井復旧	17,441	15,696
63	第 四 小 学 校 講 堂	実施設計、復建、復機	50,092	45,078
	第 六 小 学 校	実施設計、温度保持、復機	32,768	32,013
	第 七 小 学 校	実施設計	739	665
	第 二 中 学 校	実施設計	995	895
元	第 四 小 学 校	実施設計	649	584
	第 五 小 学 校	実施設計、併行	16,288	16,288
	第 六 小 学 校	実施設計	846	760
	第 七 小 学 校	実施設計、復建	29,667	26,698
	第 二 中 学 校	実施設計、復建	24,425	21,980
	第 三 中 学 校	実施設計	891	801
2	第 四 小 学 校	復機	31,194	28,073
	第 六 小 学 校	復建	43,689	39,318
	第 七 小 学 校	復機	26,458	23,810
	第 二 中 学 校	復建、復機	27,341	24,605
	第 三 中 学 校	復機	25,492	22,942
	第 一 小 学 校 講 堂	実施設計	3,622	3,323
	第 二 小 学 校 講 堂	実施設計	3,900	3,578
	第 二 中 学 校 講 堂	実施設計	4,183	3,901
	福 生 保 育 園	実施設計	4,413	3,978
3	第 二 小 学 校	実施設計	1,324	1,191
	第 五 小 学 校	実施設計	1,053	947
	第 七 小 学 校	復機	23,152	20,834
	第 二 中 学 校	復機	16,789	15,109
	第 一 小 学 校 講 堂	除湿温度保持、改築、併行	74,433	67,900
	第 二 小 学 校 講 堂	除湿温度保持、改築、併行	96,801	88,275

年 度	施 設 名	概 要	事業費	補助額
3	第 三 小 学 校 講 堂	実施設計	3,854	3,539
	第 四 小 学 校 講 堂	実施設計	3,282	3,015
	第 二 中 学 校 講 堂	除湿温度保持、改築、併行	90,657	84,139
3. 4	福 生 保 育 園	改築、併行	147,938	133,493
4	第 一 小 学 校	実施設計	637	573
	第 二 小 学 校	復建	52,522	47,268
	第 五 小 学 校	復建	34,870	31,382
	第 二 中 学 校	復機	13,561	12,203
	第 三 小 学 校 講 堂	温除	84,548	77,075
	第 四 小 学 校 講 堂	実施設計	98,050	89,350
	第 五 小 学 校 講 堂	実施設計	4,519	4,135
	第 一 中 学 校 講 堂	実施設計	4,332	4,021
	福 生 保 育 園	改築、併行	98,757	92,136
5	第 一 小 学 校	復温	17,171	15,453
	第 二 小 学 校	実施設計	1,913	1,720
	第 五 小 学 校 講 堂	温除	101,338	92,146
	第 七 小 学 校 講 堂	実施設計	4,406	4,047
	第 一 中 学 校 講 堂	温除	114,462	105,071
6	第 二 小 学 校	復温除	73,955	66,555
	第 一 中 学 校	実施設計	902	811
	第 六 小 学 校 講 堂	実施設計	4,228	3,839
	第 七 小 学 校 講 堂	除湿温度保持	89,685	81,813

※改築…木造の施設を鉄筋コンクリート造りの施設にする工事、補助率9/10（一級）

併行…施設の新築又は増築等の工事に併せて行う工事、補助率10/10

その他障害防止事業

(単位 千円)

年 度	事 案 名	概 要	事 業 費	補 助 額
50.51	福生駅自由通路建設	駅構内横断橋新設工事	151,127	128,855
51	五日市街道熊川武蔵野交差点改良	用地買収347.91㎡ L = 576m W = 13.5m	66,962	66,962
51	テレビ共同受信施設設置	共同受信アンテナ設置	16,614	16,614
52	熊川地区土砂崩れ防止工	防護柵整備	3,339	3,339
52	テレビ共同受信施設設置	共同受信アンテナ設置	20,353	20,353
56	テレビ共同受信施設設置	共同受信アンテナ設置	22,997	22,997

イ. 住宅防音工事の状況（４条）

防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第４条（住宅の防音工事の助成）に基づき、航空機騒音の防止、軽減を図る目的をもって、基地周辺の区域指定を行い、その区域内にあり、かつ、指定日に所在する住宅で、所有者又は居住者が防音工事を希望する場合に、住宅防音のために必要な工事について国の仕様により助成を受けられる制度である。

横田基地周辺の区域指定の状況は次のとおりである。

第１種区域	WECPNL 85以上90未満	54. 8. 31指定
	WECPNL 80以上85未満	55. 9. 10指定
	WECPNL 75以上80未満	59. 3. 31指定
第２種区域（第５条移転の補償等）		
	WECPNL 90以上	54. 8. 31指定

（福生市の住宅防音工事の状況）

昭和５０年度から工事が始まり、昭和５４年度からは追加工事（新規工事を実施して一定の期間を経過した世帯では他の部屋についても家族数に応じて追加の工事ができる。）も実施されるようになった。

昭和５９年３月３１日に第１種区域が８０Wから７５Wに拡大されてからは工事の申し込みも増え、達成率は平成７年３月末で５７．８％である。現在年３回程度、市の広報でP・Rしているが、今後も追加工事を含めて、更にP・Rに努める必要がある。

また、工事の助成額も毎年見直されて国の仕様による工事については、最高限度額が設けられているが１００％助成が受けられる状況にある。

なお、追加工事については、平成４年度から７５W以上の区域もその対象となった。

防音工事によって取り付けた冷暖房機等の維持管理費や機能復旧等については、国に強く要望を行っていたが、平成元年１１月に空気調和機器稼働費助成事業補助金交付要綱が定められ、電気料金の一部について一定の限度額ではあるが生活保護世帯に助成されることになり、更に、冷暖房機や換気扇等を設置して概ね１０年以上使用し、稼働しなくなった場合に国の助成により機器の交換ができるようになり、平成元年度から実施されるなど、不十分ながら改善の様子が見られるようになって来ている。

今後も引き続き防音対象区域の拡大は勿論のこと、こうした維持管理費（稼働費）の一般世帯までの拡大等現在の助成制度の内容充実についても改善を求めて行かなければならない。

◆ 住宅防音事業に対する平成6年度における改善要望内容
 (基地関係の全国協議会を通じ国に要望している事項)

要 望 事 項	理 由
◎補助対象区域の拡大 ・対象区域を70W区域まで拡大するとともに、実態に即した区域指定を行うこと。	国で示した環境基準の達成と住居専用地区内住民に限らず、騒音被害を被る区域内全居住者に対する救済措置を講ずること。
◎補助制度の改正 ・全室防音に制度を改正すること。	民間航空機騒音防止工事については既に全室が補助対象とされているので、この格差を是正すること。
・区域指定後の新築家屋についても補助対象とすること。	防音対象区域にありながら、防音工事の対象にならないという矛盾が生じているため。
・住宅防音工事に伴う防音関連維持費を全世帯に補助すること。	管理経費が多額におよび住民に経済的負担を与えているため。

◆年度別工事実施状況

(戸数)

年 度	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	合 計	
戸 数	9	14	22	60	40	52	85	58	43	231	388	341	147	240	139	44	43	85	159	107	2,307	
内 新	一 室	9	14	21	45	32	43	60	39	35	174	239	273	80	202	107	31	3	15	12	6	1,500
	二 室	0	0	1	15	7	6	10	9	3	47	74	53	17	8	8	1	7	4	1	2	273
	規 計	9	14	22	60	39	49	70	48	38	221	373	326	97	210	115	32	10	19	13	8	1,773
訳 全室(追加)	-	-	-	-	1	3	15	10	5	10	15	15	50	30	24	12	33	66	146	99	534	

◆対象区域・新規・追加工事別実施状況

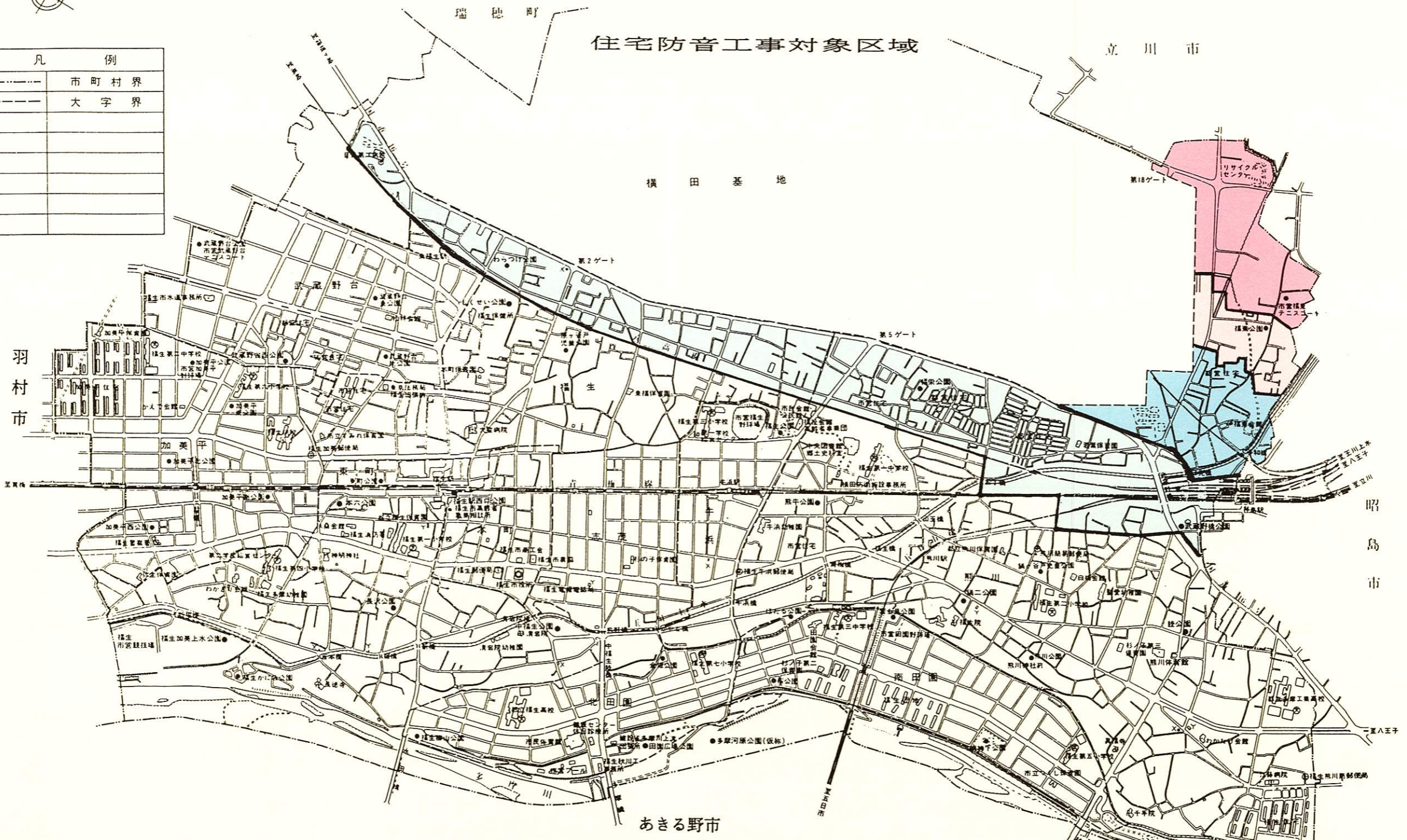
区 分	対象世帯数 (推計)	新 規			達 成 率 %	追 加			合 計
		5 年 度 迄	6 年 度	計		5 年 度 迄	6 年 度	計	
80W区域以上	764	567	0	567	74.2	278	5	283	850
75W区域	2,300	1,198	8	1,206	52.4	157	94	251	1,457
計	3,064	1,765	8	1,773	57.8	435	99	534	2,307

W=WECPNL (加重等価持続感覚騒音レベル)



住宅防音工事対象区域

凡	例
-----	市町村界
-----	大字界



羽
村
市

立
川
市

横
田
基
地

昭
島
市

あ
き
る
野
市

八
王
子
市

1 : 15,000



東京都福生市
平成元年11月 1,000

凡	例
	第2種区域(WECPL90)昭和54年8月31日告示
	第1種区域(WECPL85)昭和54年8月31日告示
	第1種区域(WECPL80)昭和55年9月10日告示
	第1種区域(WECPL75)昭和59年3月31日告示

ウ. 周辺財産（防衛施設庁所属行政財産）の利用（7条）

横田基地周辺にある国の財産（移転等により国が買い入れた土地）は、約62万1千㎡あり、そのうち、福生市の行政区域には約14万2千㎡の土地がある。

市では、この周辺財産を「防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律」第7条（買い入れた土地の無償使用）により国から借用して、公園や広場、少年野球場、テニスコート、ゲートボール場、サッカー等の多目的広場の運動施設として整備を行い、市民の憩いの場やスポーツ広場等として活用している。

また、リサイクルセンター敷地の一部や防火水槽、道路敷地の用地としても使用している。今後も、市民の要望を踏まえ引き続き有効的な利用について国に要請して行く。

防衛施設庁所属行政財産（土地）利用状況

平成7年3月31日現在使用面積

46,816.16㎡

利用状況	面積㎡	所在地	使用許可日
ごみ処理施設用地	665.76	熊川1,562-4外	S.53.11.22 S.55.6.5
水道用地	59.33	熊川1,601-4	S.53.11.22 S.63.4.1
道路敷地	1,210.64	熊川1,620-5 熊川1,553-2外 熊川1,620-1外 熊川1,603-7外 熊川1,629 熊川1,598-1外	S.50.9.22 S.52.2.23 S.52.9.2 S.54.5.1 H.3.11.14 H.5.3.16
福東公園	4,144.80	熊川1,620-2外	S.52.2.25 S.52.9.2
福東グラウンド 福東テニスコート	13,189.73	熊川1,610-3外 熊川1,610-1	S.55.1.25 S.55.9.2
福東テニスコート 福東ゲートボール場	5,915.70	熊川1,608-6外	S.55.9.29
福東少年野球場	8,367.89	熊川1,603-1外	S.60.1.9
多目的広場 （軟式野球場） （少年野球場） （サッカー場） （ゲートボール場）	13,058.86	熊川1,601-1外	H.元.7.20
消防施設 （防火水槽）	203.45	熊川1,553-イ 熊川1,577-1	H.元.9.29 H.2.10.9



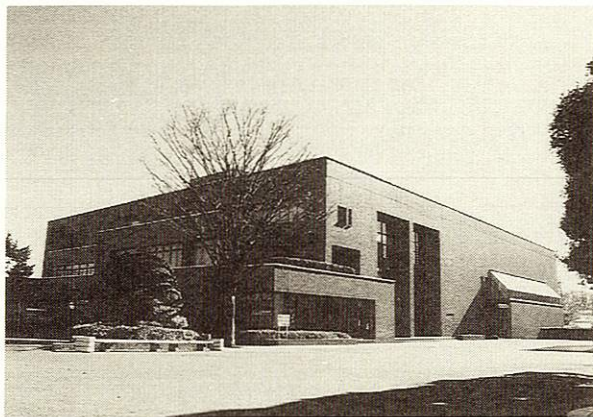
福東グラウンド

エ. 民生安定施設の助成事業（8条）

防衛施設の設置または運用により、周辺地域の住民が生活上または事業活動上被る障害を障害として幅広く捕らえ、地方公共団体が民生安定の見地から障害の緩和に役立つ施設の整備について必要な措置を行うとき、国はその費用の一部について補助を行う。

この補助金は、障害を緩和するというマイナス面の回復や補償的な性格を有している。従って、一般行政における補助金よりも補助割合が高くなっているのが特徴である。

当市においては、市民会館、図書館、地域会館、健康センター、福祉センター、体育館、消防施設等の設置、また、市道、公園、緑地の整備等々、ほとんどの施設がその助成を受けている。



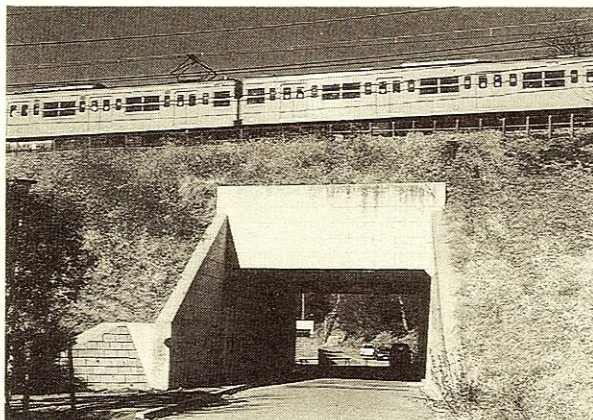
市民会館



福生地域体育館



日光橋公園



田園28号線

民生安定施設整備事業

(単位 千円)

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補助額
34	補助道第8号線外1路線舗装新設		4,015	3,300
35	補助道第6号線舗装新設	L = 1.029m W = 6.2m	9,427	7,070
36	補助道第5号線舗装新設	L = 660.8m W = 7.0~7.2m	8,178	6,128
37	町道510号線舗装新設	L = 629m W = 6.2~7.2m	9,700	7,273
40	町道327号線舗装新設	L = 446m W = 6.68~8.60m	5,147	3,860
41	町道113号線舗装新設	L = 213m W = 4.1m	1,325	900
	町道495・510号線舗装		9,177	6,882
42	町道191号線舗装		9,028	6,771
	簡易水道施設設置	武蔵野地区 L = 2.450m 配水管工事	128,398	23,529
43	町道531号線舗装新設		2,950	2,225
44	町道191号線2外路線改良	用地買収 4,327.44㎡ L = 263.9m W = 6.0m	32,912	26,329
	牛浜地区学習等供用施設	3種1級 549.808㎡	29,644	18,300
45	市道191号線改良		13,296	10,559
	福生病院付属看護学院防音	改築493.97㎡	31,894	20,901
46	市道191号線改良	L = 1,447m W = 6m	34,100	25,771
	基地周辺公共施設整備見舞金	福生公園内舗装	2,740	1,370
47	市道191号線外2改良舗装	用地買収 1,102.73㎡ L = 200m W = 6m	19,318	15,343
	防火貯水槽設置	40㎡級 5基	4,400	2,000
48	市道586号線外1舗装補修	L = 417.5m W = 7.0~17.5m	22,940	15,294
	市道791号線改良舗装	用地買収1,219.21㎡ L = 290m W = 4.5~5.0m	28,448	22,584
	防火貯水槽新設	40㎡級 4基	4,680	2,080
49	市道1134号線新設	用地買収1,050.79㎡	26,609	21,287
	市道1014号線外2舗装補修	L = 539m W = 6m	27,825	18,550
	市道幹Ⅱ-3号線舗装補修	L = 455.2m W = 5.5m	17,376	11,584
	広報無線放送施設設置	子局6ヶ所	9,531	7,148
	消防ポンプ自動車設置	A2級CD-Ⅱ型 第4分団	5,200	2,700
	武蔵野地区学習等供用施設	2種 344.714㎡ 福東会館	54,042	24,800
	A地区学習等供用施設	用地買収 1,520.605㎡ わかぎり会館	106,290	52,425
	福生病院付属看護学院	除湿、温度保持613.97㎡	20,272	7,353
50	市道1134号線道路新設	用地買収446.93㎡ L = 133m W = 5.5m	62,338	46,576
	市道96号線改良	用地買収475.55㎡	38,001	30,401
	市道幹Ⅱ-2号線舗装補修	L = 760.4m W = 10.0m	38,791	25,860
	広報無線放送施設設置	子局9ヶ所	15,586	11,689
	A地区学習等供用施設	3種 561.332㎡ わかぎり会館	82,029	45,900
	屋外運動場設置	用地買収2,728.95㎡ 田園野球場	158,430	79,215
	原ヶ谷戸児童公園整備	用地買収及び整備工事	154,694	80,787
	消防ポンプ自動車設置	A2級CD-Ⅱ型 第2分団	4,360	2,907
51	市道加美平12号線舗装補修	L = 653.8m W = 6.73m	20,205	13,470
	市道96号線改良舗装	用地買収153.15㎡ L = 150.9m W = 5.5m	21,925	17,324
	市道武蔵野台1号線舗装補修	L = 487.7m W = 10.0m	28,170	18,578
	市道76号線外1改良	用地買収912.54㎡	36,882	29,504
	熊川地区学習等供用施設	用地買収1,409.86㎡ 3種 620.5㎡ わかたけ会館	172,546	100,873

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補助額
51	本町地区学習等供用施設	3種 578.913㎡ もくせい会館	102,275	56,000
	市民会館	RC地下1. 地上3階 6,771.253㎡ 一級防音		
	(特別集会施設)	3,005.423㎡	927,660	270,900
	(コミュニティ供用施設)	2,136.344㎡ 5種	345,102	208,100
	(公民館)	1,071.084㎡ 1種	244,338	96,652
	(老人福祉センター)	558.402㎡	89,947	52,772
	熊牛緑地設置	用地買収1,245.58㎡	64,953	32,477
	屋外運動場設置	田園野球場 用地買収2,402.94㎡	139,667	69,833
	屋外運動場設置	牛浜野球場 実施設計	5,969	3,979
消防ポンプ自動車設置	A2級CD-II型 第3分団	6,070	4,047	
52	市道76号線外1路線改良舗装	L=609m W=4.0m 踏切整備	90,709	72,135
	市道76号線外1路線改良舗装その2	L=206.9m W=5.5m	8,516	6,658
	市道武蔵野台1号線舗装補修	L=281.4m W=10.0m	18,201	12,134
	市道幹I-1号線舗装補修	L=388.0m W=6.92~7.04m	16,045	10,697
	市道6号線改良舗装	用地買収529.93㎡ L=278.2m W=4.0m	22,462	17,461
	市道66号線外2路線舗装	L=301.9m W=1.15m	3,938	2,954
	中央地区学習等供用施設	用地買収853.99㎡ RC2階3種 560.947㎡ (扶桑会館)	140,829	85,591
	商工業研修等施設	786.794㎡ 商工会館	112,163	74,776
	熊牛緑地設置	用地買収1,610.56㎡	65,958	32,979
	屋外運動場設置	田園球場造成 5,131㎡	26,878	17,917
	屋外運動場設置	牛浜球場整備18,862㎡	78,387	52,257
	消防ポンプ自動車設置	A2級CD-II型 第五分団	8,150	5,340
	西住宅地区污水管排水路整備	実施設計	2,950	2,213
	保健相談センター	675.56㎡ 編体分 健康センター	32,079	20,816
53	市道1099号線舗装補修	L=480.5m W=4.0m	19,234	12,823
	市道90号線舗装	用地買収 212.18㎡ L=213.0m W=4.0m	13,084	9,813
	市道76号線舗装	L=251.5m W=4.0m	10,808	8,106
	本町東部地区学習等供用施設	用地買収1,104.25㎡ RC2階3種564.3㎡ (松林会館)	191,150	111,852
	中央図書館	RC2階2,949.012㎡ 編体分		
	(図書館)	650.356㎡ 4種	36,816	19,552
	(コミュニティセンター)	2,298.656㎡ 6種	130,021	58,809
	保健相談センター	RC2階 675.56㎡	71,811	49,206
	熊牛緑地設置	用地買収2,931.51㎡	131,942	65,971
	屋外運動場設置	牛浜野球場 土木、電気設備工事	143,195	95,463
	西住宅地区污水管排水路整備	污水管理設 L=1,771.1m	231,376	173,531
54	市道1060号線舗装補修	L=432.5m W=6.0m	21,070	14,047
	市道幹I-2号線外2路線舗装	L=1,272.3m W=6.0m	114,698	86,023
	中央図書館	RC2階 2,949.012㎡		
	(図書館)	650.356㎡ 4種	130,745	41,648
	(コミュニティセンター)	2,298.656㎡ 6種	437,363	185,391
	熊川中央地区学習等供用施設	用地買収 2,158㎡ RC2階 3種570.59㎡ (白梅会館)	175,977	89,453

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補助額
54	熊牛緑地設置	用地買収2,764.23㎡ 工事一式	169,928	88,000
	防火水槽築造	40㎡級 5基	11,300	7,533
55	市道幹Ⅱ-13号線舗装補修	L = 295.0m W = 5.0m	17,366	11,577
	市道1060号線舗装補修	L = 347.7m W = 4.0m	19,225	12,817
	加美平地区学習等供用施設	用地買収557.33㎡ 工事(55.56)の55年分 かねで会館	80,109	43,642
	熊牛緑地設置	用地買収1,485.68㎡ (55.56)の55年分	88,784	44,392
56	市道幹Ⅱ-3号線舗装	L = 459.5m W = 4.0m	22,484	16,863
	市道武蔵野台11号線舗装補修	L = 637.5m W = 6.0m~8.0m	39,926	26,617
	市道武蔵野台48号線外1路線舗装新設	L = 805.2m W = 8.0m	65,268	48,951
	市道武蔵野台6号線舗装新設	L = 185.7m W = 4.97m~6.22m	9,747	7,310
	市道139号線舗装新設	L = 475.0m W = 7.9m~8.0m	30,912	23,184
	加美平地区学習等供用施設	RC2階2種 443.64㎡ かねで会館	73,142	30,450
	玉川上水緑地整備	用地買収729.64㎡ 工事一式 13,281.83㎡	102,685	59,886
	加美緑地整備	用地買収4,005.47㎡	240,536	120,267
	熊牛緑地整備	用地買収繰越分 工事一式5,806.84㎡	37,926	23,565
	防火水槽築造	40㎡級 5基	12,200	7,990
57	市道幹Ⅰ-4号線及び138号線舗装新設	L = 986.4m W = 5.5m	53,377	40,032
	市道加美平14号線舗装新設	L = 173.2m W = 8.0m	13,092	9,819
	市道武蔵野台52号線舗装新設	L = 288.8m W = 8.0m	21,652	16,239
	屋外運動場整備	市営競技場 実施設計 用地買収 11,159.64㎡	511,365	257,214
	加美緑地整備	用地買収3,213.92㎡	198,562	99,281
58	市道幹Ⅱ-13号線舗装新設	L = 971.0m W = 4.0m	56,092	42,069
	市道幹Ⅱ-4号線舗装補修	L = 948.5m W = 4.0m	52,706	35,137
	屋外運動場整備	市営競技場 用地買収 11,192.05㎡	524,808	262,404
	加美緑地整備	用地買収2,780.61㎡ 実施設計 築造工事	221,423	116,794
	防火水槽築造	40㎡級 5基	11,730	7,820
59	市道幹Ⅱ-16号線舗装新設	L = 490m W = 7m	37,742	28,307
	市道田園1号線舗装補修	L = 504.7m W = 16m	61,021	40,681
	屋外運動場整備	市営競技場 工事一式	339,786	226,522
	熊牛公園新設	用地買収2,222.36㎡	288,930	144,465
	長沢公園新設	用地買収1,255.83㎡	191,188	95,594
	田園地区学習等供用施設	RC2階4種 590.27㎡ 田園会館	139,415	75,100
	消防ポンプ自動車設置	A2級 CD-II型 第4分団	10,617	7,078
60	市道田園1号線舗装補修	L = 263m W = 6.0m	29,635	19,757
	市道1209号線舗装新設	L = 113.4m W = 4.0m (新掘橋部分19.6m)	58,185	43,638
	市道幹Ⅰ-1号線舗装新設	L = 144.5m W = 6.0m	14,799	11,099
	長沢公園新設	築造工事1,255.83㎡	16,490	10,992
	熊牛公園新設	築造工事2,222.36㎡	21,860	14,572
	熊川北公園新設	実施設計 用地買収747.86㎡ 築造工事792.56㎡ 鍋二公園	138,592	72,619
	熊川東公園新設	実施設計 用地買収1,979.32㎡ 築造工事2,054.09㎡ 睦公園	320,036	165,805
	消防ポンプ自動車設置	A2級 CD-II型 第2分団	11,497	7,544
61	市道田18号線舗装補修	L = 670m W = 16.0m	66,204	44,136

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補助額
61	市道幹Ⅰ-1号線舗装	L = 410.5m W = 8.0m	38,872	29,154
	市道1210号線舗装	L = 154m W = 6.6~7.2m	9,532	7,149
	武蔵野橋公園設置	用地買収334.59㎡ 実施設計 築造工事834.59㎡	181,554	93,111
	西口広場公園設置	用地買収517.88㎡	307,558	153,779
	熊川地域体育館新設	実施設計 一部工事	38,400	2,097
	無線放送施設整備	実施設計 固定親局1局 固定子局32局	105,334	78,998
	消防ポンプ自動車設置	A2級 CD-II型 第1分団	17,719	7,544
62	市道田18号線舗装補修	L = 876m W = 6.0m	90,956	60,635
	市道田28号線外1改良	全体計画調査	4,987	3,740
	西口広場公園新設	実施設計 築造工事517.88㎡ 福生駅西口公園	38,370	25,579
	中福生公園新設	用地買収2,433.22㎡ 実施設計	419,575	210,260
	熊川緑地新設	用地買収2,466.86㎡ 実施設計	288,903	144,755
	熊川地域体育館新設	RC一部2階建 2種 1,557.87㎡	300,064	67,803
	消防ポンプ自動車設置	A2級 CD-II型 第3分団	12,060	7,544
63	市道田28号線外2改良	JR五日市線横断実施設計	6,313	4,734
	市道幹Ⅱ-1号線外1舗装補修	L = 829m W = 6.0m	93,656	62,437
	中福生公園新設	用地買収1,975.33㎡ 築造工事4,408.55㎡	447,155	238,349
	熊川緑地新設	用地買収2,966.27㎡	344,114	172,057
	消防ポンプ自動車設置	A2級 CD-II型 第5分団	12,280	7,544
元	市道田28号線外2改良	下の川改修工負担金 L = 212.5m	42,296	31,722
	” その2	JR五日市線横断工事	107,495	80,564
	本六公園新設	用地買収639.19㎡ 実施設計 築造工事639.19㎡	171,913	88,169
	福栄公園新設	用地買収543.57㎡ 実施設計 築造工事543.57㎡	176,556	90,588
	熊川緑地新設	用地買収1,047.88㎡ 築造工事6,634.52㎡ みずくらいど公園	178,784	98,915
	防火水槽設置	40㎡級 5基	17,510	10,710
	2	市道田28号線外2改良 その1	JR五日市線横断工事 L = 35.5m	184,192
” その2		下の川改修工負担金 L = 175.813m	31,014	23,261
東福生駅東口広場公園新設		用地買収 510㎡ 実施設計 築造工事 510㎡	200,828	107,861
熊川緑地新設		用地買収3,408.15㎡	536,210	268,104
防火水槽設置		40㎡級 I型2基 II型3基	19,570	10,720
3	市道田28号線外2改良 その1	JR五日市線横断工事 L = 35.5m	98,702	74,025
	” その2	下の川改修工負担金 L = 168.687m	13,409	10,057
	” その3	都道部横断外1 実施設計	15,283	11,462
	熊川松原線(歩道橋)改良	全体計画調査	10,664	7,997
	熊川緑地新設	用地買収2,628.64㎡	411,145	205,572
	志茂公園新設	用地買収 実施設計 築造工事817.94㎡	374,795	191,236
	福生公園改良	工事 3,800㎡ (全体 6,400㎡)	138,523	92,347
4	市道田28号線外2改良 その1	ボックスカルバート L = 159.77m	16,854	12,639
	” その2	都道横断工 L = 23.6m	124,920	93,689
	熊川松原線(歩道橋)改良	全体計画調査	14,815	11,112
	熊川緑地新設その1	橋梁実施設計	8,542	5,694
	” その2	用地買収2,378.97㎡	408,860	204,430
	福生公園改良	工事 3,800㎡ (全体 6,400㎡)	138,523	92,347

年 度	事 案 名	概 要	事業費	補助額
5	市道田28号線外2改良 その1	排水路工事 L=80.248m	115,886	86,913
	” その2	ボックスカルバート L=111.75m	24,235	18,176
	熊川緑地新設 その1	橋梁工事 L=15.16m W=3m	62,607	41,737
	” その2	実施設計 (13,460.37㎡)	9,373	6,248
	” その3	用地買収 499.4㎡	152,715	76,357
	わかたけ公園新設 その1	用地買収 613.96㎡	241,298	120,649
	” その2	実施設計	2,729	1,819
	” その3	工事一式	41,286	27,523
	牛一公園新設	用地買収 460.9㎡	167,767	83,883
	福生地域体育館新設 その1	実施設計	30,900	3,084
	” その2	工事一式 2,725.35㎡	48,207	38,036
	福祉センター(4年度繰越明許分)	実施設計	38,150	10,215
	福祉センター (老人福祉センター) (付設作業所含)	RC地下1階地上2階 3783.88㎡ 805㎡	37,626	37,000
	(保健相談センター)	1,464.08㎡	68,269	68,240
	(鍋二地区学習等供用施設)	4種 739.78㎡	34,576	30,960
(老人デイサービスセンター)	実施設計 775.02㎡	1,463	1,463	
6	市道田28号線外2改良	排水路工事 L=89.426m 歩道 L=116.6m (6~8年度国庫債務負担行為)	130,031	97,522
	熊川緑地新設 その1	用地買収 224.95㎡	69,094	34,547
	” その2	工事 13,551.11㎡	263,849	175,898
	牛一公園新設	用地買収 805.57㎡	293,239	146,619
	福生地域体育館新設	RC3階3種 2,725.35㎡	1,008,058	61,680
	中央地区学習等供用施設防音機能復旧	実施設計 工事 536.0㎡ (扶桑会館)	32,943	13,100
	本町東部地区学習等供用施設防音機能復旧	実施設計 工事 533.0㎡ (松林会館)	31,199	13,100
	福祉センター (老人福祉センター) (付設作業所含)	RC地下1階地上2階 3783.88㎡ 805㎡	513,346	52,725
	(保健相談センター)	1,464.08㎡	911,647	97,242
	(鍋二地区学習等供用施設)	4種 739.78㎡	465,241	44,118
	(老人デイサービスセンター)	併行 775.82㎡	17,412	17,410

〔テレビ受信料の半額免除〕（8条予算措置による一般助成）

航空機の離発着等による騒音でテレビの音響に障害が生じているため、受信料を免除すべきだという声の中で、昭和39年4月からNHKは日本放送協会放送受信料免除基準の中で「基地周辺受信者」に対して、受信料を半額免除する措置を採るようになった。

この措置は、半額免除による受信料に相当する分を国が行政措置により肩代わりしてNHKに支払うものであったが、原因者ではないNHKが補助事業者となっていたことなどから、昭和57年4月に受信料免除基準が改正され、「基地周辺受信者」の項目が削除された。

このため、これに代わり（財）防衛施設周辺整備協会が「放送受信障害対策助成金」として、受信料の半額を視聴者に助成する制度が設けられた。これは従来の基地周辺受信区域内の半額免除相当額を国（防衛施設庁）に放送受信障害対策助成金として同協会が補助請求を行い、それをNHKに対して支払うようになっている。

なお、対象区域内の視聴者は、従来通り半額分についての受信料をNHKに対して支払えばよいものである。

◇ 減免区域

当初はNHKが決めた主要着陸帯の短辺の延長で飛行場の外辺から1km、長辺の延長で飛行場の外辺から2kmの区域を基準として音響の強度及び飛行場の周辺の地形、集落の状態等を勘案して作られていたところであったが、昭和45年4月に長辺の方向は5kmに拡大され、現在の対象区域もこれになっている。

この減免区域は公表されておらず、NHK等への調査で約71%の区域で半額免除区域になっているものと推定される。

市では現在、国に対して市内全域を対象区域とするよう範囲の拡大と全額免除について強力に要請している。

◇放送受信障害対策助成金（推定）

横田基地周辺全体で約309,237千円（平成元年度）

◇半額免除対象件数及び免除額等（推定）（平成2年5月末現在）

市内のNHK受信契約件数	約15,450件
その内受信料の半額免除件数	約10,910件（71%）
半額免除推定額	約82,000千円
対象件数	約4,540件（29%）
半額免除必要推定額	約34,000千円



凡 例	
-----	市町村界
-----	大字界

瑞穂町
放送受信料半額免除対象（推定）区域
立川市

横田基地

第2ゲート

第5ゲート

第18ゲート

羽
村
市

昭
島
市

八王子

八王子市

あきる野市

-149-

1 : 15,000



東京都福生市
平成元年11月 1,000

オ. 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業（9条）

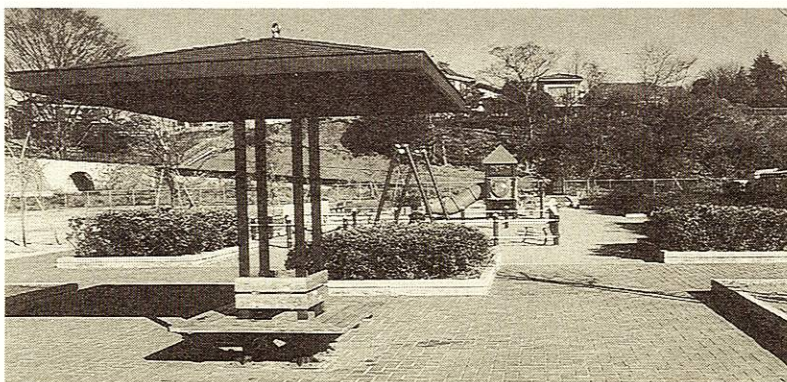
国は、地方公共団体が行う生活環境の整備や地域開発などの街づくりに対して阻害を及ぼすような広大な防衛施設を特定防衛施設とし、これに関連する市町村を特定防衛施設関連市町村としてそれぞれ指定し、これらが対象となる公共施設の整備を行う場合に交付金を交付する。

この交付金は、法3、4、8条の補助金と異なり、市町村の街づくりに着目した点が特色で、市町村自体が任意に整備すべき施設やその割合を決めることができるとされている。

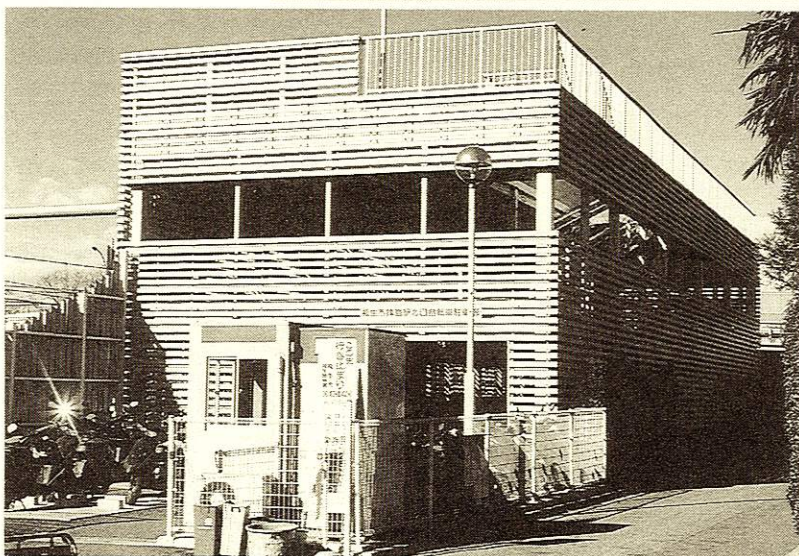
交付額については、特定防衛施設の面積及び市町村の面積に占める割合、市町村の人口、人口増加率、人口密度、特定防衛施設の運用の態様等を基礎として算定される。

横田基地は、昭和50年3月に特定防衛施設として指定され、併せて立川市、昭島市、福生市、武蔵村山市、羽村市、瑞穂町が特定防衛施設関連市町村として指定されている。

なお、離着陸回数の増加や米空母艦載機の戦闘機・攻撃機による着艦訓練の実施等による基地機能の一段の強化、また、不発弾の発見や多量の航空機燃料漏出事故等により周辺住民の生活環境に影響を与えたことなど様々な態様の変更があり、交付金の増額を強く要望しているところである。



南公園



拝島駅北口自転車駐車場

特定防衛施設及び特定防衛施設関連市町村一覧表

(平成7年9月1日現在)

特定防衛施設	特定防衛施設関連市町村
千歳飛行場	千歳市 苫小牧市
三沢飛行場	三沢市 青森県上北郡上北町
八戸飛行場	八戸市
松島飛行場	宮城県桃生郡矢本町 宮城県桃生郡鳴瀬町
百里飛行場	茨城県東茨城郡小川町 茨城県鹿島郡鉾田町 茨城県行方郡玉造町
入間飛行場	狭山市 入間市
下総飛行場	鎌ヶ谷市 千葉県東葛飾郡沼南町
横田飛行場	立川市 昭島市 福生市 武蔵村山市 羽村市 東京都西多摩郡瑞穂町
厚木飛行場	大和市 綾瀬市
小松飛行場	小松市 加賀市
岐阜飛行場	各務原市
浜松飛行場	浜松市
美保飛行場	米子市 境港市
岩国飛行場	岩国市
築城飛行場	行橋市 福岡県京都郡豊津町 福岡県築上郡椎田町 福岡県築上郡築城町
芦屋飛行場	福岡県遠賀郡芦屋町 福岡県遠賀郡遠賀町 福岡県遠賀郡岡垣町

特定防衛施設	特定防衛施設関連市町村
新田原飛行場	西都市 宮城県児湯郡新富町
鹿屋飛行場	鹿屋市
嘉手納飛行場	沖縄市 沖縄県中頭郡読谷村 沖縄県中頭郡嘉手納町 沖縄県中頭郡北谷町
上富良野演習場	富良野市 北海道空知郡上富良野町 北海道空知郡中富良野町
北海道大演習場 (島松着弾地及び 島松地区に限る。)	恵庭市 北海道札幌郡広島町
然別演習場 矢白別演習場	北海道河東郡鹿追町 北海道厚岸郡厚岸町 北海道厚岸郡浜中町 北海道野付郡別海町
岩手山中演習場	岩手県岩手郡西根町 岩手県岩手郡滝沢村
王城寺原演習場	宮城県黒川郡大和町 宮城県黒川郡大衡村 宮城県加美郡色麻町
白河布引山演習場	福島県岩瀬郡天栄村 福島県西白河郡西郷村
相馬原演習場	群馬県群馬郡箕郷町 群馬県北群馬郡榛東村
関山演習場	新井市 新潟県中頸城郡中郷村 新潟県中頸城郡妙高村
北富士演習場	富士吉田市 山梨県南都留郡忍野村 山梨県南都留郡山中湖村
東富士演習場	御殿場市 裾野市 静岡県駿東郡小山町

特定防衛施設	特定防衛施設関連市町村
饗庭野演習場	滋賀県高島郡今津町 滋賀県高島郡朽木村 滋賀県高島郡安曇川町 滋賀県高島郡新旭町
日本原演習場	岡山県勝田郡奈義町 岡山県勝田郡勝北町
大矢野原演習場	熊本県上益城郡矢部町
日出生台演習場	大分県大分郡湯布院町 大分県玖珠郡九重町 大分県玖珠郡玖珠町
霧島演習場	えびの市 鹿児島県始良郡吉松町
キャンプ・ シュワブ	名護市
キャンプ・ ハンセン	名護市 沖縄県国頭郡恩納村 沖縄県国頭郡宜野座村 沖縄県国頭郡金武町
三沢対地射爆撃場	三沢市 青森県上北郡六ヶ所村
伊江島補助飛行場	沖縄県国頭郡伊江村
久米島射爆撃場	沖縄県島尻郡仲里村
出砂島射爆撃場	沖縄県島尻郡渡名喜村
大湊港に所在する 防衛施設	むつ市
横須賀港に所在する 防衛施設	横須賀市
舞鶴港に所在する 防衛施設	舞鶴市
呉港に所在する防 衛施設	呉市
佐世保港に所在す る防衛施設	佐世保市
那覇港に所在する 防衛施設	那覇市

特定防衛施設	特定防衛施設関連市町村
金武中城港に所在 する防衛施設 (天願棧橋、陸軍 貯油施設、沖縄基 地隊及びホワイト ・ビーチ地区に限 る。)	沖縄県中頭郡勝連町 具志川市
陸上自衛隊北海道 地区補給処白老弾 薬支処	北海道白老郡白老町
陸上自衛隊武器補 給処吉井弾薬支処	群馬県多野郡吉井町
陸上自衛隊関西地 区補給処祝園弾薬 支処	京都府綴喜郡田辺町 京都府相楽郡精華町
川上弾薬庫	東広島市
切串弾薬庫及び秋 月弾薬庫	広島県安芸郡江田島町
嘉手納弾薬庫地区	石川市 具志川市 沖縄市 沖縄県国頭郡恩納村 沖縄県中頭郡読谷村 沖縄県中頭郡嘉手納町
池子住宅地区及び 海軍補助施設	逗子市
小牧基地	春日井市 小牧市 愛知県西春日井郡豊山町
普天間飛行場	宜野湾市
牧港補給地区	浦添市
キャンプ瑞慶覧	沖縄県中頭郡北谷町 沖縄県中頭郡北中城村

特定防衛施設周辺整備調整交付金（9条）年度別事業実績

(単位 千円)

年度	事 案 名	事 業 費	交 付 金
5 0	市道加美平27号線舗装新設工事	11,255	11,230
	市道幹Ⅱ-14号線舗装補修工事	20,079	19,860
	市道照明整備設置工事	1,070	880
	給食センター管理棟設置工事	16,917	16,378
	市民会館整地事業	21,860	21,842
計		71,181	70,190
5 1	市道107、108、113号線舗装工事	12,200	10,000
	消防施設（可搬式ポンプ）設置事業	1,200	1,200
	玉川台児童遊園整備事業	2,000	2,000
	市道1006号線排水管理設事業	12,230	12,100
	加美平グラウンド整備工事	6,920	5,700
	一中便所及び更衣室新築工事	9,253	9,000
	市民会館ホール用固定椅子設置事業	34,690	34,690
	市民会館大ホール綴織緞帳及び絞り緞帳設置事業	20,850	20,600
市民会館駐車場用地取得事業	56,414	53,333	
計		155,757	148,623
5 2	市民会館屋外整備工事	29,843	29,500
	市民会館駐車場用地取得事業	59,483	59,483
	市道1098号線外2路線舗装改良工事	1,900	1,900
	市道1061号線外1路線	18,529	18,000
	市道283号線新設舗装工事	5,260	5,000
	市道1072号線舗装改良工事	10,493	10,000
	市道1105号線	5,440	5,000
	市営水泳場改造工事	24,400	23,501
	武蔵野児童遊園整備工事	8,600	8,000
	三小北側斜面整備工事	3,200	3,000
	一小視聴覚施設設置工事	5,085	4,500
	防災施設（災害用浄水器）設置事業	6,750	5,758
計		178,983	173,642
5 3	市道幹Ⅱ-10号線改良工事	21,000	20,000
	市道1042号線改良工事	13,000	10,000
	市道1098号線外3路線改良工事	35,500	34,000
	市役所前横断歩道橋設置事業	19,900	19,000
	福生不動尊児童遊園設置事業	6,400	6,000
	第二学校給食センター新築事業	43,754	40,215
計		139,554	129,215

年度	事 案 名	事 業 費	交 付 金
5 4	市道116号線外1路線改良事業	38,935	35,000
	第二学校給食センター新築事業	115,743	107,005
	親和児童遊園設置事業	46,468	40,000
	第二小学校プール整備事業	43,500	38,000
	中央図書館周辺整備事業	43,320	40,000
	公共下水道管渠布設事業	22,600	20,000
	鍋ヶ谷戸地区公園設置事業(鍋ヶ谷戸児童公園)	79,960	70,772
計		390,526	350,777
5 5	わらつけ公園用地取得事業	126,771	89,421
	第一小学校プール改良事業	43,150	40,000
	殿ヶ谷分水路遊歩道設置工事	18,150	16,000
	熊川武蔵野地区テニスコート広場築造事業	58,800	45,000
	第一分団車庫建築工事	18,220	15,000
計		265,091	205,421
5 6	わらつけ公園用地取得事業	149,993	130,911
	市営プール公園管理事務所新築事業	74,100	70,000
計		224,093	200,911
5 7	わらつけ公園設置事業	157,984	153,078
	第一中学校プール改良事業	54,400	48,000
計		212,384	201,078
5 8	東福生第一公園整備事業(もくせい公園)	173,923	161,187
	第三小学校プール改良工事	56,600	50,000
計		230,523	211,187
5 9	市道303号線遊歩道新設事業	21,000	19,273
	東福生第一公園新設事業(もくせい公園)	18,500	17,000
	第二中学校プール改良工事	56,500	52,000
	市営プール新設事業	54,500	49,875
	立川第2処理分区S59工事	52,750	48,050
	福生中央排水区S59工事	23,950	21,950
計		227,200	208,148
6 0	市道武蔵野台52号線改良舗装事業	19,100	18,000
	自転車歩行者専用道路整備事業	11,900	11,000
	市道1107、1108号線改良舗装事業	19,700	18,000
	市道幹Ⅱ-4号線改良事業	11,150	10,000
	福生南部第二処理分区S-60工事	15,600	14,000
	福生中央排水区S-60工事	22,460	21,500
	第五小学校外構整備事業	17,100	11,583
第五小学校プール整備事業	50,900	50,000	

年度	事 案 名	事 業 費	交 付 金
6 0	第六小学校プール整備事業	49,300	46,000
計		217,210	200,083
6 1	西口広場整備事業	124,841	120,427
	市道1113号線改良舗装事業	13,800	12,000
	市道武52号線改良舗装事業	13,000	13,000
	本町排水区S-61工事	58,300	55,000
計		209,941	200,427
6 2	市道1104号線改良舗装事業	14,950	13,500
	市道1107号線外1路線改良舗装事業	26,300	23,500
	西口広場整備事業	3,850	3,000
	西口駐輪場新設事業	141,779	133,729
	本町排水区S-62工事	31,217	27,000
計		218,096	200,729
6 3	市道第1259号線（自由通路）階段改良事業	291,854	201,472
	市道1264号線新設事業	14,943	13,290
計		306,797	214,762
元	多摩川中央公園整備事業	292,520	224,629
計		292,520	224,629
2	災害用備蓄庫（用地取得）整備事業	108,125	50,000
	健康センター駐車場（用地取得）整備事業	251,000	178,970
計		359,125	228,970
3	拜島駅北口自転車駐車場設置整備事業（用地取得）	180,226	170,000
	市道第315号線改良整備事業（用地取得）	98,490	59,056
計		278,716	229,056
4	南公園改良事業	210,478	200,000
	拜島駅北口自転車駐車場新設事業	53,775	40,551
計		264,253	240,551
5	牛浜駅東口自転車駐車場設置整備事業（用地取得）	243,745	240,551
計		243,745	240,551
6	牛浜駅東口自転車駐車場設置整備事業（用地取得）	294,807	265,101
計		294,807	265,101

(3) その他の助成

ア. 防音事業関連維持費補助金

障害防止事業の項でも触れたが、自衛隊や在日米軍の航空機騒音を防止または軽減するために、小中学校及び保育所等において防音工事が実施されているが、国はその維持費に対しても昭和48年度から補助をしている。

その額は、授業時間に使用した換気設備、温度保持設備、除湿設備の年間電気料金に3分2を乗じて得られた額の範囲内において支給されている。

本市においては、現在3保育園、7小学校、3中学校の13施設が対象となっており、平成6年度までに総額で346,971千円が支給されている。

防音関連維持費補助金実績

(単位：千円)

年度	交付額	年度	交付額	年度	交付額	年度	交付額
48	1,216	54	6,954	60	24,202	3	24,059
49	3,070	55	10,824	61	27,937	4	18,319
50	3,996	56	9,991	62	28,441	5	18,441
51	4,876	57	12,250	63	26,102	6	22,229
52	7,021	58	15,969	元	26,197		
53	7,115	59	20,515	2	27,247		

イ. 施設区域取得等事務委託費

本来、基地に関する諸問題については、その施設提供者が基地周辺の住民等との間に理解と協力を得られるよう各種連絡調整等の事務を行わなければならない。しかし、実際にその役割を果たしているのは基地所在市町村であり、それに費やされる基地対策事務経費も決して少ない額ではない。

そこで国は、旅費、会議費、通信運搬費、消耗品等の経費を委託費として交付している。

施設区域取得等事務委託費実績

(単位：千円)

年度	交 付 額	年度	交 付 額	年度	交 付 額	年度	交 付 額
39	300	47	1,000	55	1,000	63	1,000
40	400	48	1,200	56	1,000	元	1,000
41	400	49	1,400	57	1,000	2	1,100
42	460	50	1,200	58	1,000	3	1,100
43	420	51	1,200	59	1,000	4	1,100
44	550	52	1,000	60	1,000	5	1,100
45	900	53	1,100	61	1,000	6	1,100
46	950	54	1,100	62	1,000	7	1,100

ウ. 流域下水道負担金

昭和47年度から多摩川流域下水道の整備が開始されたが、この事業費は総事業費の90%の2分の1を国庫補助で、残りを東京都と関係市町で半分ずつ負担している。

当市の場合、行政区域の3分の1を占める横田基地分も事業費負担しているわけである。しかし、米軍横田基地は日米安全保障条約に基づく行政協定によってアメリカ合衆国軍隊に提供している施設及び区域であることから、ここから生ずる全ての経費は国が代わって負担すべきものと考えられる。そこで、法的な規定はないが、基地所在市町の実損に対して、公平の原則から救済措置として交付されている。

流域下水道負担金実績

(単位：千円)

年度	交 付 額	年度	交 付 額	年度	交 付 額	年度	交 付 額
48	14,045	54	14,429	60	10,036	3	6,068
49	34,808	55	20,311	61	2,958	4	5
50	45,001	56	7,314	62	7,213	5	4,047
51	15,839	57	10,391	63	3,542	6	10,282
52	27,542	58	14,439	元	10,241		
53	34,644	59	15,522	2	21,221		